

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	ながおか医療生活共同組合	代表者	羽賀 正人	法人・事業所の特徴	長岡市内で複数の診療所や多数の高齢者施設を運営する医療生活協同組合が平成19年に開設した小規模多機能型居宅介護施設である。認知症対応型共同生活介護が併設されている他、同じ法人の通所介護や認知症対応型通所介護、介護付（混合型）有料老人ホームも隣設されており、互いに協力・連携して運営されている。また、経営母体の診療所とは日頃から緊密な連絡をとり情報を共有し、適切な医療が受けられるよう支援している。
事業所名	プラット笹崎	管理者	原 裕一		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	3人	1人	0人	1人	1人	0人	2人	0人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	●改善計画は、実現可能な計画とし、確実に取り組めるようにする。	●実施できなかった計画がいくつかあった。	●11人の職員が評価に取り組んでいることがわかった。●項目ごとに職員の見解がまとめられ、反映されていた。●改善計画は取り組みができていないこともいくつかあったが、できていることの方が多かった。●毎回、改善策は立てられていました。●皆さんの仕事に対する意思が十分感じられます。以後の継続に期待いたします。	●改善計画は早めに取り組み、確実に実施できるようにする。
B. 事業所のしつらえ・環境	●年2回利用者家族や地域の方々が気軽に事業所へ立ち寄れるような行事を企画し、一緒に過せる機会を設ける。(7月：納涼祭、9月：敬老会)	●納涼祭には他事業所のご利用者に来ていただけた。 ●敬老会にはボランティアの方々や家族に来ていただいた。 ●広報誌に案内は載せたが、近隣の方にはきていただけなかった。	●事業所の雰囲気は落ち着いた感じがする。●事業所内外は不快感なし。●実際に利用している利用者が居心地よく、不快な音や臭いはないと言っている。●施設特有の匂いがしない。●鍵は解放されている。●柵などが固定されていない。●地震対策が不十分だと思う。●笹崎は新開地であり、高齢者も少なく、まだあまり人との関わりが積極的ではない。●近所の付き合いで地域の木工が耐震補強等してくれたところもある。地域との関わりでプラット笹崎を大事に思ってくれるようもっとオープンにできると良いのではないかと。	●利用者から安全に過ごしていただけるよう、柵の上には重い物品を置かず、柵を壁に固定し地震対策を行う。
C. 事業所と地域のかかわり	●地域の方を対象にした認知症学習会の開催や見学会、年2回の地域訪問、オレンジカフェへ参加し福祉の相談にのり地域との関係を築く。(6月、10月)	●認知症学習会は開催できなかった。 ●オレンジカフェ（認知症についての交流場）に参加し、福祉の相談にのる機会を設けた。	●職員の方はきちんと挨拶できていると思う。●組合員の方にしかあまり知られていないのではないかと。●防災訓練時、住民が事業所内に入ったことがあったので知られていると思う。●ケアマネジャーの人柄もあり相談しやすい。●事業所自己評価により、地域の行事やイベントに参加していることがわかる。●地域の方が事業所のイベントに参加してもらってはどうか。●小規模多機能型居宅介護に興味を持つ方は増えているが、どんな場所かが知られていない。	●広報誌を回覧する範囲を広げ、事業所の存在を知っていただき、困っている方の相談にのれるようにする。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>●季節に応じた外出や外食を企画し、事業所外の雰囲気を楽しんでいただく。(4月：お花見、5、6月：バスハイク、7月：アイスクリーム外出、9月：コスモス鑑賞、10月：紅葉ドライブ、誕生日外食)</p>	<p>●バスハイクは参加者の増加により、安全に実施できなくなったため、個々に希望を聞いて「お楽しみ外出」という形で実施した。 ●他の計画していた外出は実施でき、楽しんでいただけた様子だった。</p>	<p>●事業所の利用者が地域の行事やイベントに参加しているかは、町内や地域との関わりがまだ薄い情報がなくわからない。 ●外出計画が多数あり、実施されていた。 ●利用者と生協組合員以外は事業所がかかわってなく、わからないだろうと思う。 ●運営推進会議では意見交換がある。 ●笹崎2丁目のイベントがないため、参加ができないだろう。 ●町内に限らず、もう少し広い範囲でのイベントに参加してはどうか。</p>	<p>●利用者が楽しめるよう地域の行事やイベントの情報を収集し参加できる機会を設ける。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>●地域の心配の方の情報を得た場合は、速やかに地域包括支援センターに報告し、連携をはかる。</p>	<p>●地域の心配の方の情報はなかったため、報告することはなかった。</p>	<p>●利用者の細かいところまで気を配りの取り組んでおり、しっかり説明がある。 ●参加した中では地域の心配の方等の事例はなかったと思う。 ●地域との関係を良くわかっていない。個々には取り組んでいると思う。 ●いくつか運営推進会議で出た意見を改善につなげていた。 ●運営推進会議で検討するというより、相談しやすい体制作りが大切なのではないか。</p>	<p>●地域の心配の方の情報を得た場合は、速やかに地域包括支援センターに報告し、連携をはかる。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>●運営推進会議開催日に防災訓練を設け、会議参加者から訓練の様子を見ていただき、意見や要望を頂戴し改善につなげる。 ●運営推進会議にて事業所の防災マニュアルを提示する。</p>	<p>●運営推進会議開催日に防災訓練を計画したが会議参加には見学していただけなかった。 ●運営推進会議にて防災マニュアルを提示し、説明した。</p>	<p>●火災時のマニュアルを見させてもらった。 ●役割分担が明確になっている。(マニュアルに) ●火災の計画は知っているが、水害時の計画は知らない。 ●防災訓練が計画されていたが、参加できなかった。 ●事業所を頼りにしたいと思っています。</p>	<p>●運営推進会議開催日に水害時避難訓練を設け、運営推進会議参加者から訓練の様子を見ていただき、意見や要望を頂戴し改善につなげる。 ●運営推進会議にて事業所の水害時のマニュアルを提示する。</p>